







■ストーリー

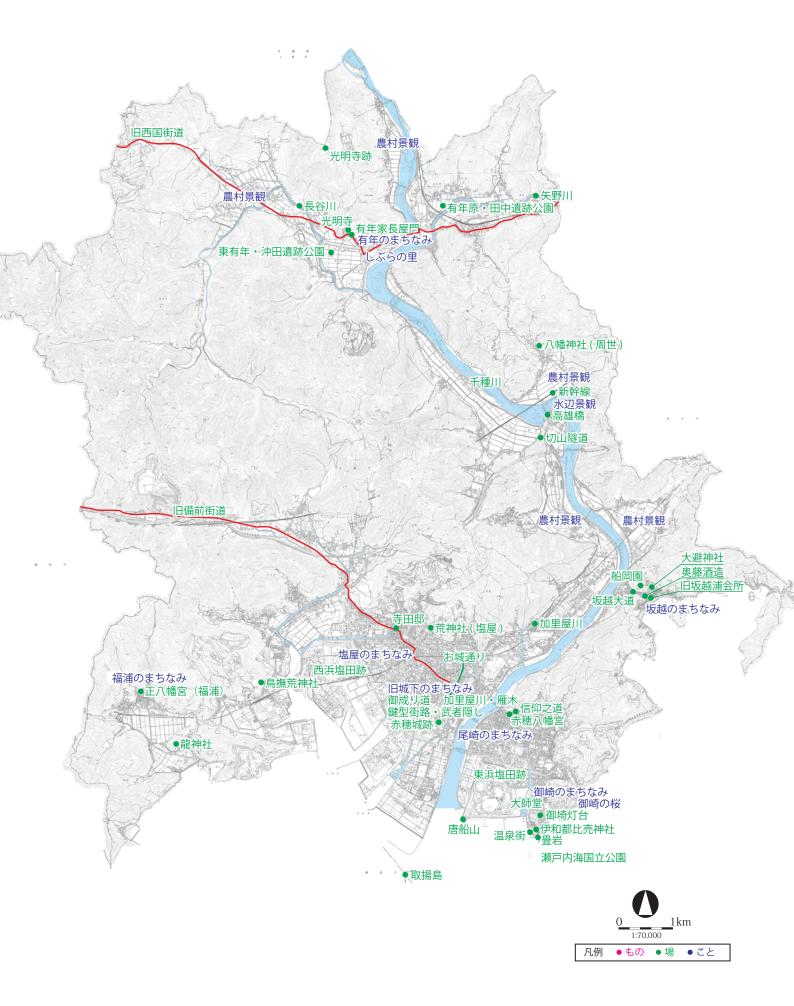
多島美を誇り、波穏やかな瀬戸内海や、清流千種 川に抱かれた赤穂には、山、川、海それぞれに蓄積 された歴史的なまちなみが形成されました。

市北部には、橋の架けられなかった熊見川 (現在の千種川) の船渡沿いに宿場町「有年宿」ができ、現在もその一部が名残をとどめています。

市内を南北に貫流する千種川沿いには、かつて堤防に囲まれた村々が営まれており、富原、高雄、周世、高野など、常に千種川との関わりの中で形成されたまちなみが残されています。

千種川河口部には、赤穂城に隣接して城下町が形成されたほか、西の構えの一部を形成した塩屋、さらには、かつての備前街道沿いに成立した新田、そして塩田面積を最大限確保するため、斜面地にムラを営んだ御崎など、それぞれに特色のあるまちなみが保全されており、その景観に豊かな歴史性を感じることができます。

■主な歴史文化遺産の分布



旧赤穂城下―絵図を見て歩けるま

旧赤穂城下は、鉄道や国道がわずか に離れて敷設されたため、一部を除き、 江戸時代以来の道のほとんどが残され ています。JR播州赤穂駅から赤穂城跡 までの通称「お城通り」から一つ路地 に入ると、古絵図に描かれたままの街 路に出会うことができます。

赤穂城下は旧姫路街道、旧備前街道 の起点となり、往時の風情をしのばせ る古民家のほか、死角を作って見通し を悪くさせる鍵型街路などが数多く残 されており、迷路のように迷う場所も 少なくありません。

また赤穂の特色の一つとして、工場 地帯となっているかつての西浜塩田跡 地との間には緑地帯 (グリーンベルト) が設けられており、桜の名所にもなっ ています。



突然道幅が狭くなる街路が多数みられる。



夜の旧城下 旧城下の街灯色にも風情がある。



旧備前街道 わずかにカーブを描き、見通しを悪くしている。



市街地景観形成重要建築物



「御成道」沿いの看板



万福寺の門前 室町時代から続く寺院も多い。





加里屋川の護岸石垣に残る雁木 川に面していた旧城下の風情を残す。

平成10年に整備された。



グリーンベルト



坂越一歴史的景観を残す港町。

江戸時代、西廻り航路の寄港地として **廻船が往来**した坂越。

千種川沿いの高瀬舟船着場跡から、坂 越大道を越える際に見える歴史的建造物 群、大道を越えたところに広がる瀬戸内 海と生島。そして生島を見守るようにあ る宝珠山には、山裾に大避神社、中腹に 妙見寺、山頂にハ十八ヶ所石仏があり、 周辺は桜の名所として知られています。

山、川、海、歴史的まちなみのすべて が凝縮されたこの空間を歩くと、まるで 時が止まったように感じられます。

坂越大道 高瀬舟船着場から 坂越湾への交通路



大避神社(坂越) 秦河勝を祭神とする



旧坂越浦会所 市指定文化財の会所建築。



奥藤酒造 市内唯一の造り酒屋。



坂越のまち並み 山と瓦葺きが美しい。



路地 山麓に向けて傾斜をもつ。



船岡園の桜 海を臨める絶景の桜。

御崎-海の見える坂のまち。



坂のまちの風景

御崎は、かつての東浜塩田での製塩を支えた人々の暮らした村 (新浜村) であり、塩田をできる限り広く確保するため「坂のまち」をつくり出しました。

歩いてみると、塩田のあった低地から、山側に延びる坂道を主要道として、無数に枝分かれする細い路地に特徴があります。また、地形にあわせて道がつくられたために出来たと思われる五差路、坂沿いに続く石垣、あちこちにある大師堂など、昔と変わらぬ風景に出会うことができます。

さらに御崎には、瀬戸内海に面した景勝地としての顔もありました。江戸時代にすでに 景勝として知られていた御崎では、明治時代 になると旅館が営まれ始め、現在では温泉街 として、多くの人々が訪れています。



十字路にある大師堂 不規則な路地が交差するところにある弘法大師堂。



きらきら坂



うだつのある民家



県立赤穂海浜公園の夕陽



卸埼灯台

尾崎・塩屋―しおづくりのまち。

製塩の生産拠点であった東浜塩田と西浜塩 田。両塩田のはじまりの地が尾崎と塩屋です。

尾崎には、千種川河口部一帯を氏子として いた赤穂八幡宮が鎮座し、その宮前には古く から集落が営まれており、現在も、その街路 は主要道を除き変わっていません。

一方、塩屋は赤穂城下町の西に隣接する製 塩の町として栄え、北の山麓には塩屋荒神社 が鎮座します。こちらの街路も、江戸時代当 時と変わらない景観を残しています。

二つの地はかつての自然堤防や砂州上に築 かれたまちであり、街路形状が曲線を描き、 また複雑に交差することに特徴があります。 幅の狭い網の目状の路地に一度入ってしまう と、迷路の中にいるような感覚を覚えます。

尾 崎 -東浜塩田をつくったまち



尾崎旧市街地の街路 尾崎のはじまりを物語る 三本松、旧赤穂郡南部一 帯に氏子をもつ赤穂八幡 宮とノット岩のほか、 様々な社寺が集中する。



幅1mほどの



信仰之道 様々な社寺が集まる。



おせど(伝大石良雄仮寓地跡)

塩 屋 一西浜塩田をつくったまち

路地

路地も多い。



塩屋旧市街地の街路 曲線を描く街路が、当時の瀬戸内海沿 いに形成された砂州を思わせる。現在 も狭い街路や路地が残されている。



真光寺周辺のまちなみ



真光寺



荒神社 (塩屋)



路地

千種川と新幹線(高雄橋上から)

高雄~坂越 一川に抱かれたまち

高雄から坂越地区は、地区の中 央を流れる千種川と、その両脇に 広がる山々が織り成す豊かな自然 に囲まれています。

しかし、洪水の多かった千種川 沿いでは、例えば輪中を形成して いる高雄地区のように、人々は千 種川の流れの影響を受けにくい場 所に住むことが一般的でした。現 在も、こうした立地はほとんど変 わっておらず、旧村ごとに神社や 寺院が祀られた、昔ながらの景観 を残しています。

また、現在は赤穂市を東西に貫 く新幹線が通っており、その周辺 は新たな見どころとして注目され ています。



千種川



加里屋川



八幡神社 (周世)



川漁



切山隧道



千種川土手とバス停

西部 一国境のまち



福浦本町の街路 斜面地に立地する福浦本町は、車が通れな いほど狭い道が縦横無尽に張り巡らされて

かつて瀬戸内海が眼前に迫り、平野が少なかった西部地区に は、山麓の斜面地に沿って集落が営まれました。平地は江戸時 代以降の干拓によって生まれましたが、現在もまちは平地に拡 大せず、斜面地にその多くが残っています。

鷏和、真木、福浦といった地区では、山側に神社が配され、 斜面地に幅の狭い道が縦横無尽に張り巡らされた、かつてのま ちなみが現在も良好に残されています。



鳥撫荒神社



龍神社からの眺望



正八幡宮(福浦)の楠

いる。



現在の市街地である千種川河口部に陸地が 形成されるまで、千種川流域において最大規 模の平野を誇っていた有年は、縄文時代以降 の多くの遺跡が発見されており、古代から交 通の要衝として栄えました。中世には、山城 が多数築かれたほか、山岳寺院も盛んに建立 されるなど、豊かな歴史を誇っています。

中世には筑紫大道が、江戸時代には西国街 道(近世山陽道)が通り、西播磨最大の宿場 町が営まれ、近代には山陽鉄道と赤穂鉄道が 敷設され、交通・流通の拠点となっていました。

このような豊かな歴史をもつ有年は、現在 広大な農村に姿を変えており、大きな開発が なかったために、多くの歴史文化遺産がその まま残されているのが特徴です。



東有年・沖田遺跡公園 弥生ムラと古墳ムラに分かれて竪穴 建物が復元されている歴史公園。県



紅葉の名所として知られ る。境内には八十八ヶ所 石仏もある。



旧有年宿のまちなみ 旧有年宿は、現在も旧西国街道沿いに家々 が建ち並び、周囲の田園風景のなかで特徴 的なまちなみを形成している。



有年家長屋門(市指定) 旧西国街道沿いにあるかつての大庄 屋、有年家の長屋門。市指定文化 財。



有年原・田中遺跡公園 弥生時代の大型墳墓。有年に は千種川をはさんで2つの歴 史公園がある。県史跡。